

法政大学理工学部 2024年度履修関係 よくある質問

履修の年次について	
1	履修の手引きに記載されている科目について、例えば配当年次に「1」と記載の場合は、1年～履修可能との意味で、2年目以降も履修可能です。
科目名にあるXおよびYについて	
1	クラスの意味を示しています。各自のクラスの科目を履修してください。
履修登録画面において該当授業が表示されない場合	
1	入学年度によって履修できる科目が異なりますので、必ず履修の手引きにて対象科目をご確認ください。
2	複数の曜日時限で開講している同一科目名の授業について、ご自身が所属している学科で開講されている授業を履修登録するようにしてください。
3	過去に履修し、単位修得済みの科目は表示されません。 ※ただし、一部例外あり。
最新の教室情報の確認	
1	教室情報は情報システム（履修登録画面等）でご確認ください。 「小金井その他」と表示されている場合、オリエンテーション・ガイダンスでの案内または学習支援システムのお知らせに従ってください。
教員に連絡したい場合	
1	専任教員の場合、履修の手引きのオフィスアワーの一覧をご確認のうえ、在室時間帯にお尋ねください。
2	授業の前後に質問するか、学習支援システムの「授業内掲示板」を利用して質問してください。 ※質問内容は他の履修者に公開されます。
3	メールアドレス公開している教員に直接ご連絡ください。その際にきちんと名乗るようにしてください。
4	以上の方法で連絡が取れない場合、質問内容等をお問合せフォームに入力してください。
必修英語のクラス分けについて	
1	前年度までに該当科目がD・E評価または未履修の未修得者は補講クラス(いずれも受講可)を履修してください。
2	全学科1・2年生の英語科目のクラス分けは履修登録開始前に理工学部HPにて公開予定です。 新入生のTOEIC未受験者に関しては、クラス分け表をご確認のうえ、不明な点がございましたら、お問い合わせフォームにてご連絡ください。
3	新2年生のうち、昨年12月のTOEIC未受験者でかつ、外部のTOEIC未受験者(4月新入生用TOEIC受験も含む)に関しては、クラス分け表をご確認のうえ、履修登録・受講してください。7月末までにスコア提出がなければ秋学期科目も含めてE評価となります。
4	これまで一度もTOEICを受験していない2年生以上の学生は補講クラスを履修してください。
5	英語はTOEICの点数に基づいてクラス分けをしているため、クラス変更は認めません。
教養英語について	
1	「英語中級〇〇」「ビジネス英語」「英語資格試験準備講座」は、創生科学科以外用と、創生科学科用とで単位数が異なるためクラス変更は認めません。
諸外国語について	
1	創生科学科の「基礎〇〇語」「〇〇表現」「〇〇中級」を再履修し、創生科学科の必修科目(英語を含め、教職は除く)と重複が発生する場合、他クラス(創生以外用)への変更を認めます。クラス変更申請フォームにて申請してください。
連続授業の「科学実験Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」／「物理学実験」「化学実験」「生物学実験」について	
1	「科学実験Ⅰ」「科学実験Ⅱ」を登録したうえで、「その他欄」に「科学実験Ⅲ」を入れてください。
2	「物理学実験」「化学実験」を登録したうえで、「その他欄」に「生物学実験」を入れてください。
3	「物理学実験」「化学実験」「生物学実験」は3～5時限連続授業です。1分野～3分野の範囲で任意の組み合わせでの履修が可能です。 他の授業科目との重複履修はできません。
4	詳細は時間割の下方の記載をご確認ください。
数学の科目について	
1	「線形代数学及び演習Ⅰ」「微分積分学及び演習Ⅰ」と「線形代数学演習Ⅰ」「微分積分学演習Ⅰ」は単位数が異なるためクラス変更は認めません。
2	補講クラスは1年の春学期に単位を落とした学生が秋学期に再履修する科目のため、2年生以上の受講希望は間下先生の許可が必要です。お問い合わせフォームにて申請してください。
科目の重複によるクラス変更について	
1	クラス変更を希望する場合はクラス変更申請フォームにて申請してください。変更先の担当教員が認めない場合は変更できません。
2	「機械要素」は必修科目との重複のみクラス変更可能です。
3	他学科公開科目のクラス変更はクラス変更申請フォームにて申請してください。 学科主任を通じて担当教員に受講可能を確認し、変更先の担当教員が認めない場合は変更できません。
4	クラス指定されている科目(必選問わず)が必修科目・教職科目と重複している場合、他クラス→他学科の順で履修変更可能です。 (例:微積、線形、物理学基礎、化学基礎等)クラス変更申請フォームにて申請してください。 ※「創生科学基礎実験Ⅱ」「創生科学基礎演習Ⅱ」「創生科学基礎実験Ⅲ」「創生科学基礎演習Ⅲ」は選択必修科目ですが、実験と演習の両方を履修したい学生は実験Ⅱまたは実験Ⅲのクラス変更を認めます。クラス変更申請フォームにて申請してください。 ※教職科目は今年度の履修が必要な科目のみ変更を認めます。クラス変更申請フォームにて申請してください。
5	クラス指定科目を再履修する際に必修科目・選択必修科目・選択科目と重複する場合の対応は所属学科によって異なりますので、よく確認したうえで、クラス変更申請フォームにて申請してください。 機械・経営・創生: 変更先の担当教員の許可によりクラス変更を認める。 電気: クラス変更により重複を回避できる場合は変更を認める。 情報: 必修科目・選択必修科目との重複であれば認める。
6	春学期にクラス変更した科目は、秋学期も同じクラスへの変更を認めます。本来指定のクラスでの受講も可能です。
7	情報で開講している「プログラミング言語C(情報)」と「プログラミング言語C演習(情報)」は一方の授業のクラス変更を行う場合、他方の授業のクラスも変更可能です。クラス変更申請フォームにて申請してください。授業出席時に、クラス変更した旨を必ず教員に伝えください。
8	物理学基礎は、KクラスとLクラスがあり、Kクラスに割り振られた学生は必ず履修してください。

他学科公開科目について		
	1	他学科公開科目のうち、クラス指定がある科目はWeb履修登録ができないため、履修取消・変更・新規追加申請フォームにて申請してください。

研究室／ゼミの配属について		
	1	詳細確定後、学科教員よりお知らせいたしますので、法政大学Gメール、理工学部HPをこまめにチェックしてください。

大学院先取り科目について		
	1	4年生の大学院先取り科目は、大学院担当HPをご覧ください。

(創生科学科)創生科学科の第二外国語について		
	1	入学手続案内の24ページに記載されているように、入学手続後の諸外国語志望の変更は一切できません。

教職科目の履修について		
	1	教職の手引き をまず確認してください。ガイダンス資料を後日理工学部HPIにて公開します。
	2	教職の手引きの所属学科の課程表にある「1年～」の科目を履修してください。「1年～」の科目は2年生以降でも履修可能です。